

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/小清水和彦  
編集者/ 業務部

## 2021春闘アンケートから 組合員の声を基に要求実現に向けて 2つの申し入れを提出しました。

新型コロナウイルスは2019年12月に初めて検出され、現在では変異したウイルスが確認されています。そうしたなか組合員および社員は、新型コロナウイルスに感染しないように警戒と緊張しながら様々な工夫と努力で勤務し変異したウイルスが猛威をふるうなか、これまでの対応では限界であると認識しています。職場内における組合員・社員一人ひとりの感染予防の意識の高まりから、コロナ禍における職場環境改善に対する様々な意見が多く寄せられました。

またJR東日本は、2021年4月28日に「2020年度期末決算」を発表し、新型コロナウイルスの影響から2020年度は会社発足後の赤字決算となりました。現在、テレワークや新しい生活様式が普及・進められていくなか、JR東日本は2021年度について、会社の持続的な成長と社会の信頼を得るために「黒字経営」を達成するために「徹底的に数字にこだわること」「収入を上げコストを削減していくこと」を社員一人ひとりに求めています。

職場内での組合員・社員一人ひとりの意識の高まりから、企業活動に対する様々な疑問や意見が多く寄せられており、このことは赤字経営下における課題をもって、組合員・社員一人ひとりが職責を全うしている証拠です。私たちは寄せられた疑問や意見を解消するために、下記の内容で申し入れを行いました。

### 赤字経営における企業内活動に関する申し入れ

1. 法令順守等決められたもの以外の研修は延期または中止すること。
2. 各種委員会活動での超過勤務を是正すること。
3. 現状況下のなか不必要な職場処遇改善は行わないこと。

### コロナ禍における職場環境改善に関する申し入れ

1. 勤務で不織布マスクを希望する社員には、配布すること。
2. 職場内における感染予防や消毒対策は、社員が使用する全ての箇所に講じること。
3. マイクやコート等共有品で使用しているものは、感染予防のため消毒対策を講じること。また個人貸与とすること。
4. 寝具類（シーツ）をスリーピングシーツに統一すること。

**働く側も納得のいく会社施策と  
安心して働ける職場環境を共に実現させよう!!**